

プロアーティスト制作の大型壁画アートが錦秋の横浜を彩ります 「ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023」がスタート 横浜都心臨海エリアを会場とする「ミナトノアート 2023」との特別連携企画

一般社団法人横浜西口エリアマネジメント
ミナトノアート実行委員会

(一社)横浜西口エリアマネジメント(所在地・横浜市西区、代表理事・左藤 誠)による「ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023」(以下、同プロジェクト)が、2023年10月21日(土)から横浜駅の西口周辺(横浜市西区南幸 以下、横浜西口エリア)の公共空間を活用してスタートします。

これは、街の公共エリアに常設のアートを描き、親しんでいただくことにより、エリアの魅力創出、環境改善などを図るために企画したもので、3人のプロの壁画アーティスト【Gravityfree^{グラヴィティフリー}・KensukeTakahashi^{ルイゼオノ}・LuiseOno^{ルイゼオノ}】のコラボワークにより、「エリアの文化と自然が育むサステナビリティ」をテーマに横浜駅西口の橋上や公開空地にある壁面のうち約75㎡を使って、ハートウオーム・カラフルな大型壁画アート(ミューラルアート)作品が描かれます。このアート作品の展示により、芸術の秋にアートを楽しんでいただくことや、横浜の来街のきっかけにさせていただくこと、横浜西口エリアの魅力を生み出すことを目指します。展示期間は、2024年3月31日(日)までです。

今回、作品の完成を祝い、2023年10月21日(土)11時から、完成セレモニー&お披露目会を開催します。当日は、地元の神奈川県立横浜平沼高等学校吹奏楽部のファンファーレにより開会し、壁画アーティストGravityfree^{グラヴィティフリー}による、作品の仕上げ筆入れや作品テーマの説明なども行い、式典後には同吹奏楽部がお祝いのミニ演奏会を行います。

横浜西口エリアマネジメントでは、今後もさまざまな取り組みを実施することで、横浜駅西口エリアの活性化や魅力創出に寄与します。

なお、同プロジェクトは、ミナトノアート実行委員会が主催する、横浜発のまちなか回遊型アートイベント「ミナトノアート 2023」との特別連携企画です。横浜都心臨海エリアを会場とする「ミナトノアート」は、2021年のスタートから今年で3回目。今回は、大型壁画アートの完成セレモニー&お披露目会を皮切りに11月5日(日)まで、「ART IN LIFE」をコンセプトに掲げたアートイベントなどを開催します。

「ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023」と「ミナトノアート 2023」の概要は、次のとおりです。



壁画制作の様子(イメージ)

「ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023」の概要

1. 展示期間

2023年10月21日(土)から2024年3月31日(日)まで

2. 会場

横浜駅西口エリアの橋上および公開空地

(横浜ビブレ前の幸川橋周辺)

3. 内容

会場付近にある壁面の一部(約75㎡)を使った、大型壁画アートを制作・展示。制作は、3人の壁画アーティストがコラボレーション。



会場図

【作品テーマ】「エリアの文化と自然が育むサステナビリティ」

多くの人が行き交う横浜西口。この町は、長年にわたり多様な価値観を受け入れ、それを文化として育むことで発展してきました。特に1980年代からは、次々とできた劇場やライブハウス、商業施設を舞台に、さまざまな表現、映画、演劇、音楽、ダンス、アートなどが盛んに行われてきた歴史があり、その時代を横浜西口で過ごしてきた人たちの間では、カルチャー発信地として認知されています。また、気づきにくいですが、横浜西口は文化だけでなく自然も感じられる場所です。東西を流れる帷子川には多様な魚や生物の生息が観測され、源流の横浜郊外には豊かな自然があることがわかります。

今回は、横浜西口の地域に根ざした「ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023」としての壁画制作です。横浜西口が、未来に向けて新たなライフスタイルを創造・発信し、多様な賑わいを有する地域を目指すなか、壁画はそれらを包摂する地域の文化と自然環境をテーマとしました。本作を通じて、これからの子どもたちのためにも持続可能な社会を目指すメッセージを発信します。

(制作する壁画アーティスト)

○Gravityfree (グラヴィティフリー)

略歴：djow (Toshio ono) と 8g (Eiji miyata) による2人組みの絵画作家。2人での表現を追求し、互いに共鳴し合い混然一体の”Gravityfree”らしい1つの世界観を作り出す。2002年よりクラブイベントにて絵を描く遊びからライブペイントを始め、FUJI ROCK FESTIVAL を中心とする大型野外フェスに数多く出演している。



○KensukeTakahashi (高橋 憲助)

略歴：確かな描写力・緻密なテクニック・現実を飛び越える自由な発想力と、あえて画風を決めずに描くスタイルで大型壁画を中心に、企業や行政へのアートワーク提供、ライブペインティングなどの活動をしている。近年では、大型壁画を川崎市役所本庁舎仮囲い・JR 横浜駅エキュートエディション・横浜・名古屋・神戸など全国各地で制作。



○Luise0no (オノ ルイーゼ)

略歴：成長をテーマに、植物の生い繁る様や波の流れ、自然界に溢れるエネルギーを有機的な線で表現している。現在は店舗内外への壁画や企業・行政とのコラボレーションを経て、ららぽーと湘南平塚や高知蔦屋書店、清福寺への壁画など、現在は積極的に大型の壁画制作を行っている。



4. 主催

一般社団法人 横浜西口エリアマネジメント

5. 後援

横浜市にぎわいスポーツ文化局/エキサイトよこはまエリアマネジメント協議会

6. 企画制作

ミナトノアート実行委員会、ガーデングローブ合同会社

7. お問い合わせ

一般社団法人 横浜西口エリアマネジメント

<https://www.yokohamanishiguchi.or.jp/>

8. その他

- ・「ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023」による、駐車場の割引サービスはありません。
- ・「ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023」の様子を静止画や動画で撮影し、後日ウェブサイトやポスターなどに使用する場合がございます。ご参加の皆さまには、その旨をご了解いただいているものとします。

「ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023」完成セレモニーの概要

1. 日時

2023年10月21日（土）11:00～11:30 ごろまで

2. 会場

横浜駅西口エリアの橋上および公開空地（横浜ビブレ前の幸川橋周辺）

3. セレモニーの内容

○オープニングファンファーレ（神奈川県立横浜平沼高等学校 吹奏楽部）

○開会・出席者ご紹介

○主催者挨拶

横浜西口エリアマネジメント・代表理事 左藤 誠（代行：事務局長 宮崎 勝之）

○来賓祝辞

横浜市西区長 菊地 健次

横浜市にぎわいスポーツ文化局 局長 足立 哲郎

ミナトノアート実行委員会 委員長 田口 竜太郎

○作品の仕上げ筆入れ・作品テーマなどの説明（代表：^{グラヴィティフリー}Gravityfree）

○戸部警察署による、アートへの感想・エリア環境向上期待などについて

【式典後】○お祝いの演奏会（神奈川県立横浜平沼高等学校 吹奏楽部）

○作品への感想などをボードに貼り付け（自由参加）

※小雨決行、荒天中止。ただし、式典後のお祝い演奏他は、雨天中止。

■(一社)横浜西口エリアマネジメント

横浜駅西口エリアの次世代のまちづくりを目的に、2017年4月に設立。地権者・商業者・就業者・来街者・居住者といったさまざまな関係者が協働してイベントやワークショップなどの企画運営、横浜駅西口の情報発信やプロモーション、防犯や環境美化などに取り組んでいます。

ウェブサイト <https://www.yokohamanishiguchi.or.jp/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/FPyokohamanishiguchi>

インスタグラム https://www.instagram.com/yokohama_west/



ウェブ
サイト



フェイス
ブック



インスタ
グラム



■まちづくり拠点 「FUTURE PUB' LIC ヨコハマニシグチ」

横浜西口の未来を考え、実験していく新たな拠点「FUTURE PUB' LIC ヨコハマニシグチ」をオープンしています。横浜西口をもっと面白い街にしていくために、さまざまな人々が出会い交流しながら、街の未来と一緒に創り育てていく開かれた場です。お気軽にお立ち寄りください。

〈アクセス〉

横浜駅みなみ西口より徒歩3分

〒220-0005 横浜市西区南幸 2-1-22

相鉄ムービル ANNEX 1階

〈お問い合わせ〉

電話：045-326-3034

定休日：日曜日、月曜日、火曜日

※詳細はウェブサイトおよびインスタグラムでご確認ください。



「ミナトノアート 2023」の概要

1. 日時

2023年10月21日(土)～11月5日(日)

2. 会場

横浜駅、馬車道駅、元町・中華街駅、石川町駅周辺などの横浜都心臨海エリア

3. 内容

今年で3回目の横浜発のまちなか回遊型イベント。今回、「ART IN LIFE」をコンセプトに掲げ、生活に身近な場所やテーマでアートに触れる機会を増やそうとアートイベントやギャラリー巡りを企画。若手からベテランまで横浜にゆかりのある画家や写真家、手仕事作家など多様なアーティストが参加します。秋の横浜でアート体験と港町散策を同時に楽しめます。



A 【特別連携企画】ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023

※詳細は、本リリース「ヨコハマ西口アートプロジェクト 2023」の概要をご覧ください。

B ミナトノギャラリー巡り

10月21日(土)～11月5日(日)の会期中、横浜都心臨海部、各所にて順次開催
ギャラリーや百貨店などで開催されている企画展。プロデューサーとまわるツアーイベントも。

C ミナトノアーティストフェア

10月21日(土)～30日(月) 会場：そごう横浜店

10月25日(水)～31日(火) 会場：横浜高島屋

独自の感性で作品を生み出し続ける横浜ゆかりの作家を2カ所の会場で紹介。

D ミナトノファクトリー

10月28日(土)、29日(日) 会場：横浜高速鉄道みなとみらい線 馬車道駅
マルシェイベント。アーティストや職人と直接会い、見て、感じて、買える機会に。

E ミナトノネコ

10月28日(土)、29日(日) 会場：旧第一銀行横浜支店

横浜を代表する歴史的建造物の中で、猫にまつわるアート作品展示やトークショーなどを楽しめる。

F ミナトナフォト

10月30日(月)～11月5日(日) 会場：象の鼻テラス

ハイアマチュアの写真愛好家たちによる、横浜を切り撮った写真作品展やワークショップ。

※B～Fの開催時間などの詳細は、「ミナトノアート 2023」ホームページをご覧ください。

4. 主催

ミナトノアート実行委員会

5. 共催

横浜市にぎわいスポーツ文化局

6. 協力

AlphaTheta 株式会社、大佛次郎記念館、公益財団法人神奈川県動物愛護協会、相模鉄道株式会社、株式会社少年画報社(ねこぱんち編集部)、象の鼻テラス、そごう横浜店、溝呂木動物病院、横浜高速鉄道株式会社、横浜高島屋、(一社)横浜西口エリアマネジメント、ヨコハマ猫の美術館(五十音順)

7. ホームページ

<https://minatonoart.jp/>

8. お問い合わせ

ミナトノアート 2023 事務局 minatonoart@gmail.com